

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道 ^{はちおうじみなみ} 20号八王子南バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 関東地方整備局
起終点	自：東京都八王子市北野町 至：東京都八王子市南浅川町	延長	9.6km		
事業概要					
八王子南バイパスは、八王子周辺における市街地の混雑緩和及び交通安全の確保及び圏央道のアクセス道路として整備する東京都八王子市北野町から東京都八王子市南浅川町間までの延長約9.6kmのバイパス事業である。					
H9年度事業化		H8年度都市計画決定		H12年度用地着手	
H13年度工事着手					
全体事業費	約1,375億円	事業進捗率	42%	供用済延長	2.6km
計画交通量	19,900～49,600台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.7 (残事業) 2.0	総費用 (残事業)/(事業全体) 661/1,316億円 事業費：629/1,272億円 維持管理費：32/44億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 1,303/2,273億円 走行時間短縮便益：1,181/2,144億円 走行費用減少便益：79/95億円 交通事故減少便益：43/35億円	基準年	平成23年
感度分析の結果					
【事業全体】交通量：B/C=1.6～1.9（交通量 ±10%）【残事業】交通量：B/C=1.8～2.1（交通量 ±10%） 事業費：B/C=1.6～1.8（事業費 ±10%）事業費：B/C=1.8～2.2（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=1.6～1.8（事業期間±2年）事業期間：B/C=1.8～2.0（事業期間±2年）					
事業の効果等					
(1) 交通混雑の緩和					
<ul style="list-style-type: none"> ・八王子南バイパスの並行区間である国道20号現道では、大和田4丁目交差点から八幡町交差点にかけて著しい損失時間が発生している。 ・当該区間の渋滞損失時間は約172.2千人時間/年・kmであり、全国平均の約7倍。 ・八王子南バイパスが整備されることにより、国道20号現道の交通が転換し、交通の円滑化が図られ、渋滞の緩和が見込まれる。 					
(2) 安全安心な通行の確保					
<ul style="list-style-type: none"> ・並行する国道20号の死傷事故率は、142.8件/億台・kmと全国平均の約1.4倍。 ・高尾駅前交差点では死傷事故率が995.2件/億台・kmと全国平均の約10倍。 ・八王子南バイパスの整備により、国道20号現道の交通が転換し、交通事故の減少が見込まれる。 					
(3) アクセシ性及び利便性の向上					
<ul style="list-style-type: none"> ・八王子南バイパスの整備により、これまで、多摩ニュータウン地域から中央道八王子ICを利用し北西方面（山梨県や埼玉県方面）へ向かっていた交通が、圏央道高尾山ICを利用することにより所要時間が短縮されアクセシ性及び利便性の向上が期待される。 ・また、八王子南バイパスの整備による高尾山ICへの30分圏域拡大に伴い、多摩地域で利用可能なICの選択肢が増え、観光面や物流面においても利便性の向上が期待される。 					
関係する地方公共団体等の意見					
東京都知事の意見：国道20号八王子南バイパスは、八王子市周辺の混雑緩和だけでなく、圏央道高尾山ICへのアクセス道路として、重要な役割を果たす路線である。また、今年度には、圏央道の八王子JCTから高尾山ICが開通することから、当該道路の整備は急務である。このため、必要な財源を確保し、早期完成に向け、事業を推進されたい。					
事業評価監視委員会の意見					
事業の継続を承認する。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
—					
事業の進捗状況、残事業の内容等					

・平成22年度に八王子市館町～南浅川町間の約2.6kmを4車線化供用。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

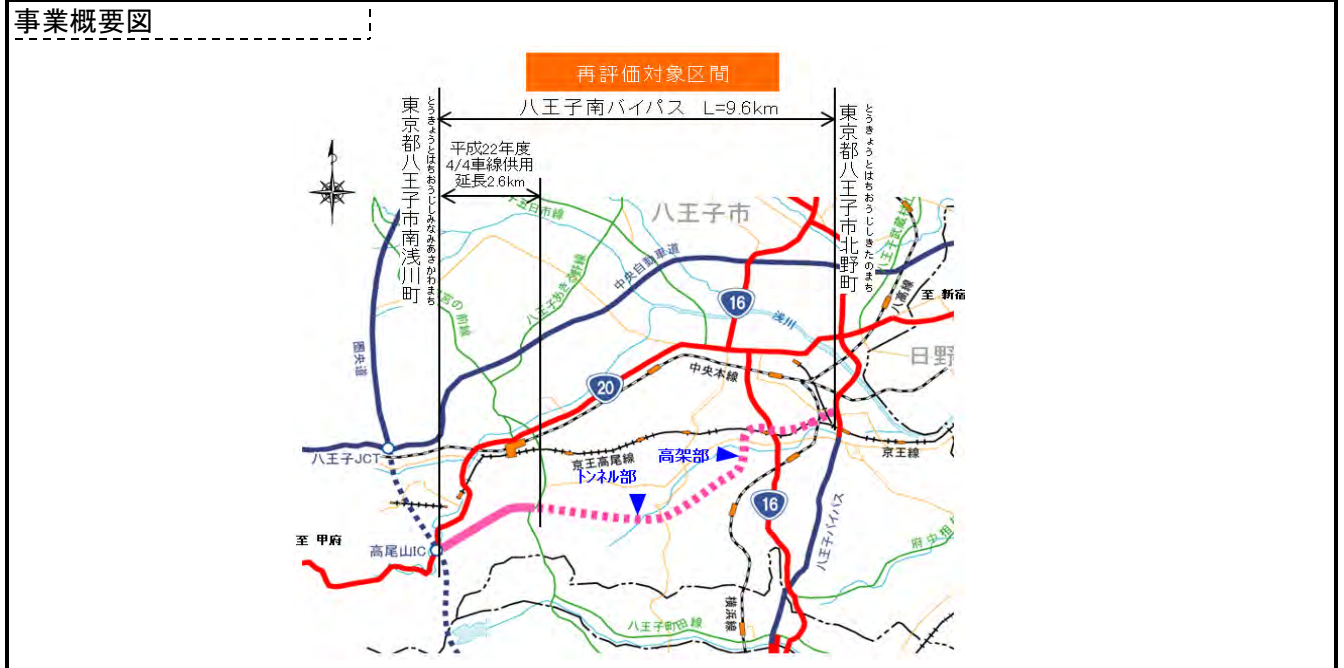
・用地取得率は平成23年3月末時点で約74%であり、引き続き用地取得を推進し、用地進捗状況を踏まえて順次工事着手予定。

施設の構造や工法の変更等

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

以上の事業の効果及び進捗状況、関係する地方公共団体等の意見、事業評価監視委員会による審議を踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。